

11 月 23 日：VN 指数は引け間際に大きく下落 (VN-Index -2.27%)

- VN 指数は昨日の上昇を引き続き、本日も上昇して始まった。不動産セクターが相場を主導した。
- しかし、その後は売り買い拮抗しており、徐々に上げ幅を縮め、指数は下落に転じた。金融サービス、銀行セクターが相場を押し下げた。
- 午後に入ると相場は再びプラス転換したが、その後は前日終値付近で上下した。取引終了間際には売りが殺到し指数は大きく下落して取引を終えた。
- 業種別では、不動産、金融サービス、素材が大きく売られていた。
- 109 銘柄が上昇、397 銘柄が下落、79 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性はほぼ横ばいとなり、売買代金は 20.6 兆ドンだった。

VN30 指数はほぼすべての銘柄が下落 (VN-30 +0.11%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、上昇が 0 銘柄、下落が 29 銘柄、1 銘柄 (VHM) が変わらずだった。
- MWG (-6.28%) と SSI (-6.08%) は 6% を超える大幅安となった。

セクター・個別株の動き

- DPG (-0.25%) は子会社の Dat Phuong Son Tra 水力発電への 5000 億ドンの融資承認を受けたことで買われていた。
- IBC (0.00%) はホーチミン取引所から上場廃止の通達を受けた。同社は 2022 年の財務諸表を提出していない。さらに、株主総会も開催していない。
- 外国人投資家は 4,510 億ドンの売り越しとなった。個別銘柄では FUESSVFL が大きく売られた。一方、VND と DGC には買いが集まっていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。